

平成23年 9 月29日

各 位

会 社 名 株式会社アウトソーシング
代表者名 代表取締役会長兼社長 土 井 春 彦
(コード番号：2427)

問 合 せ 先
役職・氏名 取締役経営管理本部長 植 松 政 臣
電 話 054-266-4888

株式会社G I Mの株式取得(子会社化)に関するお知らせ

当社は、平成23年 9 月29日開催の取締役会において、当社連結子会社である株式会社アウトソーシングテクノロジー（以下、O S T）が、株式会社エスプール（以下、エスプール）との間で株式譲渡契約書を締結し、同社の完全子会社である株式会社G I M（以下、G I M）の全株式を取得し、完全子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の目的

当社グループにおける事業環境は、主要顧客である国内メーカーにおきまして歴史的な円高や電力問題等の先行き不透明要素により、アウトソーシング化ニーズには極めて旺盛なものがありますが、その内容は量産部門に対する単なる人材サービスから研究・開発部門も含むソリューション型提案及びグローバル化へ大きく移行しており、このニーズに応えられないベンダーは淘汰が想定される甚大な過渡期にはいっております。

こうした中、当社グループは7月 28 日に重点戦略を四本の柱とした中期経営計画「Vision2014:Vector to the TOP」を発表し、O S Tはその柱の一つ「研究・開発部門を含む、第3次産業における事業規模拡大」を担う中核的グループ会社です。

O S Tにおきましては現在高度な技術社員を抱え、メーカーの新技术の研究及び新製品の開発スピードを高めるための二次的な研究・開発からその後の工程まで受託する体制を整え事業を拡大しておりますが、I T・通信分野におけるメーカーニーズに応えるための更なる技術力やノウハウ向上が急務であります。

G I Mは情報技術分野に特化した技術系 I Tアウトソーシング企業であり、「I Tエンジニアサービス」「web サービス受託開発」「情報システム部門アウトソーシング」を中心に事業展開しております。特に「I Tエンジニアサービス」においては、大手優良企業との契約実績を持ち、高スキルエンジニアでの S E S 事業を展開しております。また「web サービス受託開発」に関しては、CMS（Contents Management System）を利用したサイト構築のノウハウに優れ、オープンソース CMS の Drupal（ドゥルーパー）を利用したサイト構築・技術支援サービスを提供しております。同社は Drupal 初の日本語解説本「Drupal Pro Book - CMS カスタマイズ&デザインガイド」執筆をはじめ技術情報の提供など高いノウハウを保有しております。親会社であるエスプールは、主

力事業であるビジネスソリューション事業の一層の拡大に向け経営資源を集中させたい考えで、本株式譲渡により両社の成長戦略が一致するものになり契約締結に至ったものであります。

以上により当社においては、当社グループの技術専門会社O S TにてG I Mを取得する事により、web 系専門技術の共有と高スキルエンジニアの協業を促進する事で、両社の I T分野における業容の急進が見込まれます。O S Tの正社員を中心とした高スキルエンジニアが可能とする全国規模での対応力とG I Mが持つ専門特化した技術力及びノウハウという経営資源が融合することで、I T・通信分野における大手優良企業への高スキルエンジニア配置を含んだ敏速な対応力向上につながり、両社の協業により全国規模の急速な受注の拡大を実現いたします。

本株式取得は、当社グループの中期経営戦略に沿った、製造業の景気サイクルとは別サイクルで動く分野への注力によりボラティリティリスクを低減するための事業戦略でもあります。今後も、当社グループにおきましては、ボラティリティリスクを排除し、長期的に安定成長を成す事業体制を確立するために、I T・通信分野の強化のみならず国内成長分野への注力、第3次産業への進出に注力してまいります。

2. 異動する子会社（株式会社G I M）の概要

- (1) 商号 株式会社G I M
- (2) 本店所在地 東京都品川区上大崎二丁目13番17号
- (3) 代表者 代表取締役社長 浦上 壮平
- (4) 主な事業 システム開発受託事業
システムエンジニア派遣事業
- (5) 資本金の額 1億円（平成23年5月末日現在）
- (6) 設立年月日 平成17年7月7日
- (7) 大株主及び持株比率 株式会社エスプール 3,640株（100.0%）
- (8) 当社との関係 当社との資本関係・取引関係・人的関係・関連当事者への該当状況はありません
- (9) 最近3ヵ年の経営成績及び財政状態

	平成20年11月期	平成21年11月期	平成22年11月期
純 資 産	187 百万円	31 百万円	△572 百万円
総 資 産	1,000 百万円	774 百万円	218 百万円
1 株 当 た り 純 資 産	51,474.63 円	8,651.47 円	△157,205.32 円
売 上 高	430 百万円	1,275 百万円	991 百万円
営 業 利 益	27 百万円	△212 百万円	△185 百万円
経 常 利 益	25 百万円	△226 百万円	△199 百万円
当 期 純 利 益	5 百万円	△155 百万円	△603 百万円
1 株 当 た り 当 期 純 利 益	1,580.96 円	△42,823.16 円	△165,856.79 円

3. 株式取得の相手先の概要

- (1) 商号 株式会社エスプール
- (2) 本店所在地 東京都中央区日本橋二丁目15番3号
- (3) 代表者 代表取締役会長兼社長 浦上 壮平
- (4) 主な事業 ビジネスソリューション事業
人材ソリューション事業

- | | | | | | | | | | | | |
|---------------|---|-------|---------------|-------|---------------|-------------|--------------|-------|--------------|-------|------------|
| (5) 資本金の額 | 5 億8,473万円（平成23年 5 月末日現在） | | | | | | | | | | |
| (6) 設立年月日 | 平成11年12月 1 日 | | | | | | | | | | |
| (7) 純資産 | 6 百万円（平成23年 5 月末日現在） | | | | | | | | | | |
| (8) 総資産 | 1,338百万円（平成23年 5 月末日現在） | | | | | | | | | | |
| (9) 大株主及び持株比率 | <table border="0"> <tr> <td>浦上 壮平</td> <td>5,714株（22.1%）</td> </tr> <tr> <td>吉村 慎吾</td> <td>5,375株（20.8%）</td> </tr> <tr> <td>エスプール従業員持株会</td> <td>1,819株（7.0%）</td> </tr> <tr> <td>佐藤 英朗</td> <td>1,093株（4.2%）</td> </tr> <tr> <td>白石 徳生</td> <td>820株（3.1%）</td> </tr> </table> | 浦上 壮平 | 5,714株（22.1%） | 吉村 慎吾 | 5,375株（20.8%） | エスプール従業員持株会 | 1,819株（7.0%） | 佐藤 英朗 | 1,093株（4.2%） | 白石 徳生 | 820株（3.1%） |
| 浦上 壮平 | 5,714株（22.1%） | | | | | | | | | | |
| 吉村 慎吾 | 5,375株（20.8%） | | | | | | | | | | |
| エスプール従業員持株会 | 1,819株（7.0%） | | | | | | | | | | |
| 佐藤 英朗 | 1,093株（4.2%） | | | | | | | | | | |
| 白石 徳生 | 820株（3.1%） | | | | | | | | | | |
| (10) 当社との関係 | 当社との資本関係・取引関係・人的関係・関連当事者への該当状況はありません | | | | | | | | | | |

4. 株式会社エスプールの株式会社G I Mに対する債権放棄

- | | |
|-------------|--|
| (1) 債権放棄の理由 | G I Mは前期末時点で572百万円の債務超過となっております。当社がG I Mの全株式を取得するにあたり、エスプールがG I Mの再建を円滑に進めるためには、債権放棄は不可欠だと判断したためであります。 |
| (2) 債権放棄の内容 | |
| 債権の種類 | 貸付金 |
| 債権の金額 | 630 百万円 |
| 債権放棄の実行日 | 平成 23 年 9 月 29 日 |

5. 取得前後の所有株式の状況

- | | |
|-----------------|---|
| (1) 異動前の所有株式数 | 0株（議決権の数 0個、所有割合 0%） |
| (2) 取得予定株式数 | 3,640株（議決権の数 3,640個、取得価額 220百万円） |
| (3) 異動後の所有予定株式数 | 3,640株（株式所有割合 100%、議決権所有割合 100%） |
| (4) 取得価額の算定根拠 | 取得価額は、その公平性と妥当性を期すため、独立した第三者が算定した評価額を基に、G I Mの子会社化による当社グループとの事業シナジー等を勘案して、今後の収益性を検討したうえで算定しております。 |

6. 日程

- | | |
|--------------|-----------|
| 平成23年 9 月29日 | 取締役会決議 |
| 平成23年 9 月29日 | 株式譲渡契約締結日 |
| 平成23年 9 月29日 | 株式譲渡日 |

7. 今後の見通し

本件株式取得による、当社の平成23年12月期連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上